

【別紙様式3】平成27年度 環境生活部 業務執行計画

<p>＜基本情報＞</p>											
施策名	人々が互いに尊重しあう社会づくり						<input type="checkbox"/> 内部等管理業務	施策コード	03 - 08		
計画等の位置付け	総合計画	<input type="radio"/>	未来づくり戦略	—	前年度に二次政策評価意見を付与	<input type="radio"/>	所管部等名	環境生活部		関係課名	道民生活課
	地域重点プロジェクト	—	特定分野別計画	<input type="radio"/>			作成責任者名	環境生活部長 宮川 秀明			
							照会先グループ・内線	道民生活課安全安心グループ 内線（24-161）			

＜計画：Plan＞ 業務目標の設定

1 業務目標及び今年度の取組	(1)業務目標 <b>【当該施策分野において目指すべき具体的な姿】</b> ・人々が世代や性別、民族や文化、習慣の違いを越えて、互いの個性を尊重し、認め合う、思いやりで満ちた人権が尊重される社会の実現を目指す。 ・男女が、社会の対等な構成員として、社会的文化的に形成された性別にとらわれず、自らの意思によって、社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保されることにより、平等に政治的、経済的、社会的及び文化的利益を享受することができ、かつ、共に責任を担う社会の実現を目指す。	(2)今年度の取組 <b>【予算や組織改編等への反映状況】</b> <主な取組> ①人権が尊重される社会の実現 ・人権啓発事業、庁内連携会議の実施など ②男女平等参画社会の実現 ・道立女性プラザの運営、情報誌の発行、女性相談援助センターの運営、DV関係職員研修の実施など （新たな取組等） ・オール北海道で女性が活躍しやすい環境づくりを推進するため、活躍しようとする女性を対象に分野横断的な相談・支援対応等を行う。 ・DV被害者の相談機会の確保を図るため、夜間休日の電話相談を拡大する。 （組織体制等の見直し） ・女性の活躍を推進する新たな業務に対応するため、女性支援室を設置し、組織体制を整備する。
-------------------	---	--

2 前年度意見への対応	(1)前年度「改善意見」 <b>【二次政策評価における「5改善意見」の内容】</b> （具体的な意見内容） <input checked="" type="checkbox"/> 総計 <input type="checkbox"/> 公約 <input type="checkbox"/> 行財政改革 <input type="checkbox"/> 進捗状況 <input type="checkbox"/> 前年度二次意見 <input type="checkbox"/> 指標設定 <input type="checkbox"/> 重点課題 <input checked="" type="checkbox"/> その他 【総計】 「新・北海道総合計画」に掲げる「人々が互いに尊重しあう社会づくり」の一層の推進を図るため、人権尊重への総合的な取組の推進に向け、より実効性の高い取組となるよう検討すること。 【その他：人口減少】 人口減少問題への対応の視点を踏まえ、官民の連携による女性の活躍を支援するネットワークづくりなど女性の力が発揮できる総合的な政策の構築・推進に向け、より実効性の高い取組となるよう検討すること。	(2)改善意見への対応 <b>【前年度評価「5改善意見」への対応状況】</b> （具体的な主な取組） ・人々が互いに尊重しあう社会づくりの一層の推進を図るため、庁内関係機関連携会議を開催し、女性や子どもなどに関する人権問題について、重点的に取組を進める。 ・「本道における人口減少問題に対する取組指針」に基づき、更なる女性の活躍促進に向け、地域で活躍する女性の「見える化」に新たに取り組むほか、女性の活躍を応援するネットワークを構築するなど、企業・地域の気運の醸成を図る。
----------------	--	---

3 成果指標の設定	(1)定量的指標の設定 <b>【「1(1)業務目標」の達成状況を把握できるデータによる成果】</b> ※「H27目標値」欄の（ ）表示は、経過年としての参考値									
	定量的指標名	単位	H27目標値	中長期目標値	目標年次	基準値	年次	新規／変更の別	同じ指標を掲げる関連計画	関連する主な取組
	1) 人権侵犯事件数（人口10万人当たり）	件	全国平均値以下	全国平均値以下	H29	20.1	H18		新・北海道総合計画	①
	2) 道の審議会等における女性委員の登用率	%	(38.3)	40	H29	30.8	H19		第2次北海道男女平等参画基本計画（特定分野別計画）	②
	3)									
	4)									
	5)									
	6)									
	7)									
	8)									
9)										
10)										
(2)定性的指標の設定 <b>【数値指標ではカバーできない定性的な成果】</b>										
	定性的指標の内容	客観的な分析の考え方							関連する主な取組	
1)										
2)										
3)										